



静内ロータリークラブ会報

2014～2015年度
会長 福嶋 尚人 / 幹事 大森 康正
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2014年(平成26年)9月5日 本年度 第9回 例会 通算 2108回 例会
《 例会記録 第8回(通算2107回) 2014年(平成26年)8月27日 》
会員数 62名 出席免除会員 3名 出席 36名 欠席 23名 出席率 61.0% 前回修正 82.8%

会長の時間・・・会長 福嶋 尚人

先週の23日(土)に三石温泉蔵三で第8グループの会長・幹事会があり大森幹事と二人で行って来ました。2014-2015年度における各クラブの計画についての発表があり 静内ロータリークラブがホストとなる「2510地区親睦野球大会」が9月5日(金)と6日(土)に開催される事と、来年6月20日(土)21日(日)に静内で開催されるインターアクト年次大会の協力の要請をいたしました。

9月14日(日)のロータリーデーについては、富永ガバナー補佐から第8グループとして日高報知新聞に広告掲載についての提案があり承認されました。また、どのような行事にするかについては、ロータリー週間に各クラブでそれぞれ募金箱を設置して寄付を募り、来年5月に開催される予定の会長・幹事会の時に各クラブが持ち寄り第8グループとして集計するという事になりました。

次に、河原社会奉仕委員長が飲酒運転根絶のキャンペーンを25日(月)に実施いたしました。

まず午後4時30分から河原社会奉仕委員長、大森幹事と私が静内警察署において署長に飲酒運転根絶のミニのぼりの贈呈式を行い、午後7時から岡崎猛静内交通安全協会会長を始め静内警察署員及び役場職員に参加をしていただき10名で本町繁華街の約40件のスナック等の飲食店に1本ずつ配りながら飲酒運転根絶の協力依頼をしました。



福嶋尚人会長

幹事報告・・・副幹事 土屋 祐喜

- 9月のロータリーレートは102円です。
- 洲本・脇町ロータリークラブより会報が届いております。

委員会報告

にこにこボックス ◎親睦活動委員会(富岡豊委員長)

- 富岡 豊 会員 : 日ハム野球観戦ツアーに30名の参加ありがとうございました。
- 土屋 祐喜 会員 : 例会(幹事代行)無事終了。

今月の誕生日

- 河田 貢 会員(8/10生まれ)
- 長浜 和也 会員(8/19生まれ)
- 藤原 真二 名誉会員(8/21生まれ)
- 杉田 清 会員(8/24生まれ)
- 増本 裕治 会員(8/30生まれ)
- 山田 明 会員(8/31生まれ)



福嶋会長と8月生まれの会員

本日のプログラム 静内高等学校野球部 高橋敬一監督の卓話

◎プログラム委員会(不動信之委員長)

《ゲスト紹介》

本日のゲストは、静内高等学校野球部監督の高橋敬一先生です。出身は、置戸町でお生まれになり地元の高校を卒業後、地元企業に4年間就職し国士舘大学体育部に入学され、平成3年に卒業されてます。卒業後、雄武高等学校に赴任し、平成12年に静内高等学校に赴任され、現在15年を経過してます。非常に熱血先生で、自費で遠征用バスを購入するなど、生徒からも父母からも信頼されてます。

◎高橋敬一氏静内高校野球部監督 卓話

このような機会を与えてくださりありがとうございます。高校野球の現状についてですが、本校は公立高校ですので勝つのは大変です。今回の甲子園出場の49代表の内公立高校は7校のみです。練習時間のハンディキャップもあり駒大苫小牧高校は毎週午後3回以上練習しており、部員数も多くて108名、北海道栄高校は80名、苫小牧中央・苫小牧東・苫小牧工業もすべて50名以上います。



高橋監督と山下部長



高橋監督による卓話

そのような中で戦っていかなければいけないので大変です。ただ今回、浦河高校は地元の子供だけで勝ち上がっています。一方、静内高校は、1/3が地元の子供たちで、残りは近隣の町村から来ている生徒で何とかやっている状況です。

<工夫と協力>

「地域に貢献、地域の力で勝利」が赴任してきてからの考えで野球部で地域貢献ができないかなと考えています。

小・中・高で繋がっていったらなという思いがすごくあって、今、農業高校に野球部がないのでこれ出来るのではと考えています。

<ハードとソフト>

環境整備と組織作りといたしまして、楽しい交流の場所を目指している。平成12年の夏の決勝で駒大苫小牧と対戦したが、大応援団でマーチングが素晴らしくて、外野席まで応援団が一杯でした。一方、静高の応援団は保護者が5人位しかなくてこれは大変だなと感じました。着任当初はグラウンドに電気がなく発電機をもってきてピッチングマシンを動かしている状況でした。遠征も私立高校では100試合ぐらいするのですが、我が校では遠征の都度バスを借りなければならず大変でした。平成15年に26人乗りのバスを買いましたが、人数が多くなると乗れない悩みがありましたので、平成18年に帯広三条高校の先生から36人乗りのバスを安く譲って貰いました。

着任当初は設備も充分でなく、ベンチ・クラブハウス等の増設に父母の方々より協力してもらいました。

野球を通じた人間形成という事で指導している。生活習慣が大事なので、挨拶、返事、言葉使い、聞く姿勢、整理整頓等当たり前の事ですがなかなかできないので、3年間で身につけてもらおうと山下先生と指導しております。

最終的には自ら考え判断し行動する人間になって欲しいと思っております。

練習については、決め事を徹底し、皆で決めたなら一生懸命守っていこうとしてます。それがチームの特徴・原動力・基準になります。静内の特徴をアピールする為、ユニホームに桜をイメージ出来るように工夫しております。

選手がバッターボックスに立った際にG1のファンファーレを演奏して静内にしか出来ない事をしております。

地元の有志が集まって私設応援団ができたならとチョット思ってます。

町民の方と接することがないのでこういう機会を設けて頂いて有難うございます。

新入会員 川村 学 会員

<川村 学 新会員の紹介>

昭和36年新冠町節婦にて生まれて現在52歳。

昭和59年札幌大学経営学部を卒業。

在学中はサッカー部に所属しキャプテンを勤めておりまして、当時はチョット有名だったそうです。

同年、日高信用金庫に入庫され30年を経過し、現在 静内支店長を拝命しています。



川村 学 新会員

プロ野球観戦 日本ハム×西武

- 8月23日(土)、親睦活動委員会が企画しましたプロ野球観戦ツアーに、会員及び会員家族30名が参加し親睦を図ってきました。

